

(業務名称) JICA横浜機械設備改修工事に伴う仮設空調機のレンタル業務

意見招請公示日：2023年11月17日に係る質問・意見についての回答は以下のとおりです。

通番	該当頁	該当項目	意見	回答
1			4階のセミナールーム3・セミナールーム4・セミナールーム5は床置形エアコン、その他の部屋は全て施工コスト低減（冷媒管敷設距離削減・ドレン排水経路不備）などの理由から天吊形エアコンを設置した方が施工の効率が良いと思います。	ご意見を参考に仕様書の内容を検討いたします。
2			ドレンアップキットは天吊形を使用した場合、1階の会議室2・会議室3・会議室4・所長室は不要になります。	ご意見を参考に仕様書の内容を検討いたします。
通番	該当頁	該当項目	質問事項	回答
1			1階会議室1・4階セミナールーム6.7のエリアではおそらく界壁の貫通が必要かと思いますが、役務完了後の現状回復方法としては耐火パテでの穴埋め・耐火キャップ等の取付をすれば良いでしょうか？	役務完了後の原状回復方法としては耐火パテでの穴埋め・耐火キャップ等の取付にて問題ございません。
2			排水ドレンについて、天井内に設置されているファンコイル用の排水ドレン管の有無と配置や天井内部の詳細が知りたいので、現状の天井内の図面開示は可能でしょうか？	現状の天井内の図面については、別紙の竣工図（空気調和設備 配管1階・4階平面図）となります。
3			天井内部にファンコイル用の排水ドレン管が無い部屋の排水処理方法はどのようにお考えでしょうか？	ドレンアップキット等を使用して近傍の天井内部のファンコイル用の排水ドレン管に接続してください。もしくは室外機置場等に排水する計画としてください。
4			天吊形の空調機を設置する場合は天井ジブトンに穴を開ける事になりますが、役務完了後の現状回復は必要でしょうか？必要な場合は、補修方法を教えて下さい。張替えかパテ埋めか等。	天吊り型の空調機を設置する場合は、1階大会議室1および、4階かもめ・いちよう・やまゆりは機械設備改修工事に天井解体範囲外となるため役務完了後の原状回復が必要となります。補修方法は張替えです。
5			図面上の1階室外機置場にはおそらく植栽があったかと思いますが、植栽の移植は必要でしょうか？	植栽の移植は不要です。
6			天井材のアスベスト含有調査はされておりますでしょうか？	実施済み(2018年12月)です。関係箇所(天井材)の調査結果は検出無しとなっております。
7			冷媒管の室外機への壁貫通部はサッシのガラスを撤去しパネル設置後貫通孔を設置する工法で良いでしょうか？	左記の工法にて問題ございません。
8			仮設空調機の電源取出し箇所指定の分電盤の電気容量は十分確保されておりますでしょうか？	十分確保されております。
9			仮設動力盤を4F屋上・1F外部に設置する電源供給の工法でも可能でしょうか？	左記の工法も可能です。